



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

主 題 (2016~2017)

- ・国際協会会長『Our Future Begins Today』
JOAN WILSON (Canada カガ)
- ・アジア地域会長『Respect Y's Movement』
Tung Ming Hsiao (台湾)
- ・西日本区理事 『ワイズ魂で 更なるワイズの活性化を!』
「Energizing Y's Men's Clubs with The Y's spirit!」
副題 「定例会の充実と活発な奉仕活動でメンバー倍増!」
岩本 悟 (熊本西ワイズメンズクラブ)
- ・六甲部 部長 『楽しい交流と、やりがいのある奉仕活動で
更なるクラブ活性化を図ろう』 長井 慎吾 (西宮クラブ)
- ・西宮クラブ会長 『明るく、楽しく、チームワークで行動し、さらに活力ある
クラブにしよう (胸に炎を燃やそう)』 万本 敬一

2017年2月

826号

《70期8号》

since 1948.5.17

スポンサークラブ
大阪クラブ
DBC
近江八幡クラブ
広島クラブ

クラブ主役員

- 会 長 万本 敬一
- 直前会長 浅野 純一
- 書 記 浅野 純一
- 書 記 河野 彰
- 会 計 濱崎 進一
- 会 計 足立 康幸
- 監 事 西山 茂夫
- 担当主事 三島 浩司
- 六甲部長 長井 慎吾
- 六甲部書記 浜 浩一
- 六甲部会計 山本 常雄
- 部事務局長 馬場 一郎
- 70周年記念事業
準備委員長 岡田佑一郎

2017年2月 西日本区強調ポイント "TOF CS FF STEP for all"

多くの方々がそれぞれの献金に参加する事ができるよう、それぞれの献金の意義を確かめ合い。そしてその心遣いと思いが、社会を変える一歩に繋がります。献金にご協力ください。先人が歩んだ道を私たちワイズメンが次世代へ。

福島貴志地域奉仕・環境事業主任 (熊本スピリットクラブ)

2017年2月例会のご案内

- 日時: 2017年2月10日(金) 19時~21時
場所: 西宮YMCA 保育園3F
ドライバー: 長井ワイズ、三島ワイズ
1. 開会点鐘 万本会長
 2. ワイズソング 一同
 3. 聖書朗読 濱崎ワイズ
 4. ゲスト・ビジター紹介 万本会長
 5. 食前感謝
 6. 会食・懇談
 7. ゲストスピーチ NPO法人ウィメンズネットこうべ
茂木 美知子 氏
女性やシングルマザーと子供たちの居場所
「WACCA」の活動について
 8. お誕生日のお祝い
 9. ワイズニュース 万本会長
 10. YMCA 報告 三島主事
 11. 閉会点鐘 万本会長

今月の聖句

「あなたがたは地の塩である。だが、塩に塩気がなくなれば、その塩は何によって塩味が付けられよう。もはや、何の役にも立たず、外に投げ捨てられ、人々に踏みつけられるだけである。あなたがたは世の光である。山の上にある町は、隠れることが出来ない」
マタイによる福音書 5章13節14節 (濱崎ワイズ 撰)

1月 例会出席状況 在籍会員数 23名

第1例会 (1. 13金)		第2例会 (1. 27金)	
メン	21名	メン	10名
メネット	2名	メネット	0名
ゲスト・ビジター11名			
合計	34名	出席率	91.3%
合計		10名	

ファンド・BF	1月	年度累計
ニコニコファンド	¥10,500	¥26,325
BF@300	¥6,300	¥16,500
東日本震災@200	¥4,200	¥11,000

Happy Birthday To You

2月の お誕生日おめでとうございます

- 3日 小野 勲紘 メン 12日 阪根 紀子 メネット 21日 山本 常雄 メン
23日 西山 安子 メネット 25日 長井 多美子 メネット

会長メッセージ

会長メッセージ

万本敬一

日が少し長くなってきたが、寒い日の多い毎日です。
一人鍋も飽きてきたので、今日は冷蔵庫に残っていた
鰹と中爪貝もニンニク、セロリとオリーブオイルで炒めて、
少量のライオンをカマエて煮込み、セロリの葉を散らして、
レモン汁をかけ、簡単アヒアパッツアの出来上り。
魚骨とセロリは肝臓に良いと言われているので、
飲酒の多くなる季節にピッタリ。

第一例会報告

ドライバー 馬場(一)ワイズ、藤田ワイズ

1月13日(金)に2017年最初の例会がもたれました。1月は幸運にもゲストスピーカーに武田建氏をお迎えすることができ、六甲部の他クラブからも大勢のゲストがご参加くださいました。総勢34名が集い、万本会長の開会点鐘により例会が始まりました。会食・懇談の後に武田建氏より「余島キャンプ今昔物語」と題してスピーチをいただきました。



1950年より余島キャンプが開始されましたが、余島は今井先生が戦後の日本で民主的なキャンプをするために、あちらこちらを探し回って見つけてくださいました。トイレも何もない無人島でしたが、今井先生がアメリカで学んだこられたキャンプ理論(stay with the campers)を基にしてキャンプが開始されました。当時、大学生であられた武田建氏は、1人目の余島キャンプリーダーとして、宮田満雄氏とともに余島で活躍され、1952年にはメインホール(現インドメーションセンター)とキャビン2棟が建設されたと

のこと。また、アメリカで行っていた2週間単位のキャンプを見た今井先生は「やろう！」と言、みなメンバー集めに走り、長期少年キャンプがスタートしたそうです。その後、日本初の肢体不自由児キャンプも開始し、現在の余島キャンプの形が徐々に作られました。このように戦後の日本で開始したYMCA キャンプは先駆的なものでしたが、多くの団体でキャンプが行われるようになった現代においてキャンプを継続するには、財政的な見直しを行うことはもちろん、神戸YMCAとして「キャンプをやっていく！」という決意を持つことが必要ではないかというメッセージをいただきました。

その後、ゲストスピーカーの武田建氏は1月がお誕生日とのことでしたので皆と一緒にお祝いをし、ワイズニュース、YMCA ニュースと続き、万本会長の閉会点鐘でお開きとなりました。なお、武田建氏への謝礼は余島へご寄付されたことを、感謝をもって報告に加えてさせていただきます。(藤田ワイズ記)

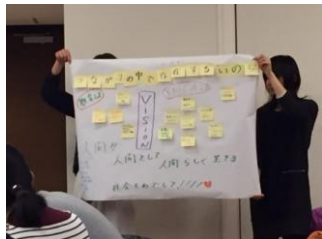
⊕甲部長活動あれこれ記

長井 慎吾ワイズ

28日(土)午後、神戸栄光教会にてYYフォーラムを開催しました。テーマは、「今しか聞けないブランディングのなぜ？」でした。

広島YMCAと大阪YMCAからお二人の講師を迎えて、これまでと、これからのブランディングの活動について学びの時間を設けました。一般市民から見たYMCAのイメージの大半が、「なにをしている団体かわからない」「なんの団体かわからない」だったそうです。今回、策定されたブランドコンセプトは、ビジョンとして、「ポジティブネットのある豊かな社会を創る」、バリューとして、みつかるとつながる、よくなる、パーソナリティとして、心をひらき、わかちあう、..だそうです。このブランドコンセプトを咀嚼し、互いに分かち合うことで自分たちのものとする作業を実施していきましょう。とのことでしたが、「これは大変！、外からの人がみてよくわ

からないと言われているのに、内部の自分が、この



意味を理解して「自分たちのものとする」ことができるのか？」

うーん、とうなってしまったのが実情です。6月

に新しいロゴマークなどが発表されて、10月あたりから本格的に展開されるとのことですが、内心、これは大変だなと思いました。みなさんいかがでしたか？

Y Y フォーラム

山口吉郎ワイズ

去る1月28日に神戸栄光教会にて2016年度YYフォーラムが開催されました。テーマは、昨年に引き続き、YMCAが推進しているブランディング運動が取り上げられました。

講演では、「今しか聞けないブランディングのなぜ？」と題して、ブランディングタスクチームの三浦友里恵氏（広島YMCA）と船戸輝久氏（大阪YMCA）より最新の進捗状況を説明いただきました。内容は、一昨年のアンケート・イメージ調査結果、昨年発表されたブランド



コンセプト（Vision、Value、Personality）が決定された背景やこれまでの流れおよび今後の予定等を詳しくお話しいた

いただきました。2部のグループセッションでは、講演内容を受けて、ブランドコンセプトと自分の現場を照らし合わせて、自分の現状と課題やYMCAの可能性等について話し合い、「わたしのアクション」として発表しました。

閉会礼拝では、クリスマス会でお世話になった家山華子伝道師が奨励を務められました。参加者リストによると



ワイズ・職員・ユース合わせて87名、西宮クラブ（草地さん含む）は11名の参加でした。

ブランディングのこれからは、ブランドブック・新ロゴ・スローガン・ガイドライン等が作成され急速に具現化されていくことを願います。



大換アリアン

濱崎進一ワイズ

昨年12月に免許の更新を受けてきました。前回の更新時の講習内容にての相違点は、

高齢者の事故増加に伴う運転者の注意事項の説明に時間を割かれていました。私自身70歳に届く年齢になる状況で、最近の運転をしていて60歳前半と比較して衰えてきた点は、

- 1、視野能力（動体視力）の低下、視野範囲が狭くなった。特に夜間の雨時の運転が疲れる白内障にも未だなっていません。
- 2、反応時間が遅くなる。
- 3、集中力が低下している。

まさに講習会内容にすこし当てはまる状況になってきています。

最近ニュースにも取り上げられている「免許証の返納」がふと頭に浮かびました。

免許証の返納は大阪府などは種々の特典をPRしていますが、現状5%にも届かない状況です。

現在は安全に運転に気を付けていますが、以前に比べて運転が緩慢になってきています。近所の高齢の方が、よくあるケースのアクセルとブレーキの操作を間違えられて物損事故をおこされています、車のある生活にあまりにも慣れている現状から、車の無い環境への移行をどのようにしていくか？

- *体の老化を考え、いつまで車を運転するか、
 - *追突防止装置付車両の使用
- など検討しておかねばと思っている昨今です。

YMCAニュース

西宮YMCA 三島浩司ワイズ

毎日厳しい寒さが続き、インフルエンザの発生が急増しています。比較的暖かかった年末年始から、1月に入り急に寒さが厳しさを増したためか、西宮つとがわYMCA保育園でも1月以降、園児の約半数がインフルエンザにかかる大流行となってしまいました。一日も早い回復を祈りたいと思います。

1月28日(土)～29日(日)、第20回中・西日本YMCAユースバスケットボール大会が兵庫県立総合体育館にて行われました。参加メンバーは約220名余り。多くの子どもたちが年齢やスキルによって4つのランクに分かれて熱戦を繰り広げました。その中の最上級ランクで西宮ウイングスの子どもたちが2連覇を達成しました。このチームの中には、小学校のチームでレギュラーになれなかった子どもたちもいたそうです。小学校のバスケットボールとYMCAのバスケットボールには大きな違いがあります。それは、ディフェンス(守備)のルールです。小学校のバスケットボールでは「ゾーンディフェンス」が認められていますが、YMCAのバスケットボールでは「マンツーマンディフェンス」しか認められていません。ゾーンディフェンスだとチームの5人が自由に動いてディフェンスが出来るので、上手い選手が2、3名いればチームとしてのディフェンスが成り立ちます。けれども、マンツーマンディフェンスはチームの5人に守るべき相手チームの選手が割り当てられているので、全員の守備力がないとチームとしてのディフェンスが成り立たないのです。一人ひとりの「責任が重くなる＝大切になる」ということです。このように、「試合に勝つ」と「一人ひとりを大切にする」という両輪のバランスを保って進んで行くことがYMCAのバスケットボールの根っこになっています。このバスケットボールの子どもたちの練習は毎週土曜日の夕方、西宮市内の市立体育館(抽選で場所が変わりますが)で行われていますので、また練習風景を見ていただければ

と思います。

神戸YMCA発達支援セミナー

発達障がいのある子どもたちへの支援の心構えを学ぶ「発達支援セミナー」を行います。今回は保護者への支援についても学ぶ機会となります。是非ご参加ください。

日時：2017年2月11日(土) 10:00～11:30

場所：神戸市青少年会館5F レクリエーション

ホール定員：60名(参加費無料)

申込：詳細、お申し込みは、神戸YMCAホームページへ <http://www.kobeymca.org/>

リーダー会便り

西宮YMCAリーダー会 中島明音さん

いつもお支えいただきありがとうございます。2017年最初の例会報告をさせていただきます。

キッズは西宮YMCAでお正月遊びをしました。凧を作って広場や夙川沿いで凧揚げをしたり、書道をしたり、お正月にまつわる遊びをしました。そして雪が降っている中、子どもたちは目を輝かしながら、自分たちが作ったもので元気いっぱい広場で遊びました。季節感を味わいながら楽しむことができた例会になりました。

ジュニアの1月例会は六甲山YMCAで雪遊びをしました。バスで山に上がると一面の銀世界！子どもたちは普段触ることのない雪で雪合戦をしたり、そりすべりをしたり、グループでかまくらを作ったりしました。他にも、凍った体を温めるために雪の中で焚き火をし、火をつける難しさとともに火のありがたさや温かさを肌で実感するグループもありました。雪の世界ならではの活動ができた例会でした。

シニアの1月例会は甲山森林公園で行いました。メンバーの体力も付いてきたので、行きは夙川駅から、帰りは甲東園駅まで、全て徒歩で移動しました。森林公園ではグループごとに話し合いながら、アスレチックや騎馬戦、鬼ごっこなどをして自由に過ごしました。12月に引き続き、男女関係なく、混ざっ

て遊んでいる姿も見られました。2月例会では、3月のキャンプに向けて、より各グループを超えた仲を深められればな、と考えています。

ワイズニュース

万本 敬一 会長

1. 第2回東西交流会
日時: 2月4日(土)14時~5日(日)15時
会場: 東山荘(新装なったお披露目も兼ね)
 2. さんだクラブバレンタインコンサート
2月11日(土)14時~
三田フラワータウン
 3. 大阪なかのしまクラブ20周年記念例会
2月11日(土)11:00~
JR大阪ホテルグランピア
 4. 神戸YMCA発達支援セミナー
2月11日(土)10:00~11:30
神戸市勤労福祉会館
 5. ワイズ拡大委員会
2月12日(日)12:30~
ホテルクワイトン新大阪
- (今期より発足しました、西日本区ワイズ将来構想特別委員会が昨年9月より始動しております。今回は委員以外の過去のLD委員長、EMC事業主任が招集され、その拡大委員会が持たれます。小野直前EMC事業主任が出席予定。)
6. 第21回西日本区大会第二回実行委員会
2月27日(月)18:30~神戸Y(新神戸)
 7. 西日本区次期会長・主査研修会
3月18日~19日 新大阪

※2月はBF切手の時期です。皆様のお手元にある使用済切手を有効に活用するために第一例会に持参下さい。BF活動に生かしたいものです。

編集後記 ブリテン委員長 廣瀬 一雄

今月もなんとか第一例会に間に合うようにと頑張った

つもりですが、前月の上書きで月の間違いが・・・

ご指摘をいただけるのがうれしいです。